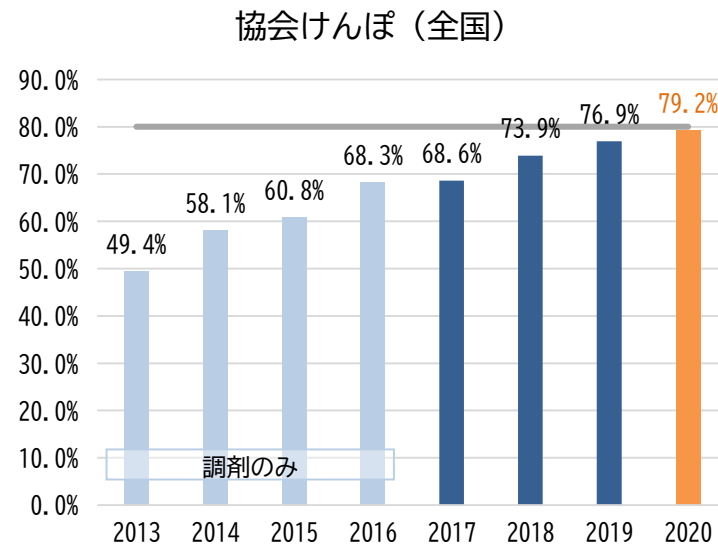
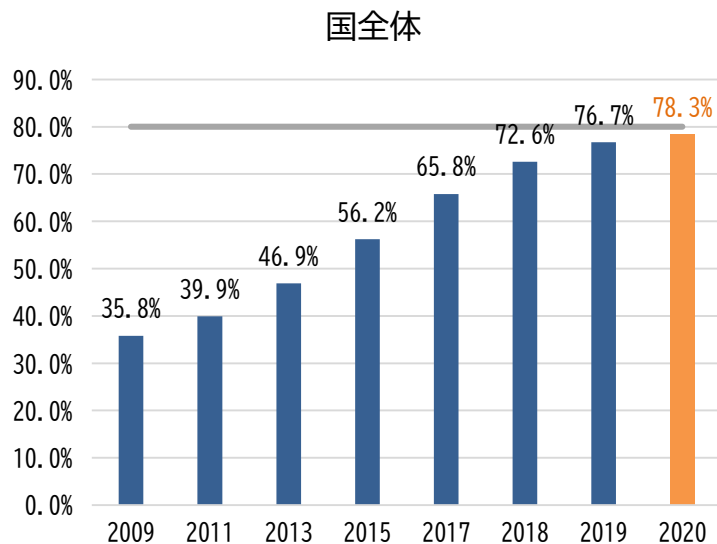


令和2年度 第4回  
全国健康保険協会岐阜支部評議会

# ジェネリック医薬品の使用促進について (緊急対策の結果)

当初目標 2020年9月までに80%達成



各年9月時点比較

協会けんぽがジェネリック医薬品の使用促進をする目的

1. 医療費適正化（家計・保険財政）
2. インセンティブ制度（保険料率引下げ）

お問合せ番号:

「お知らせ」に関するお問合せ先

この「お知らせ」の見方やジェネリック医薬品の概要に関してはサポートデスクにお問合せください。  
お問合せ番号をお控えのうえお電話ください。

**0120-239-001**

受付時間：8:30～17:15  
(土・日・祝日を含む、令和3年4月30日まで)

全国健康保険協会 岐阜支部  
〒500-8667  
岐阜県岐阜市橋本町2-8  
産業ニッセビル

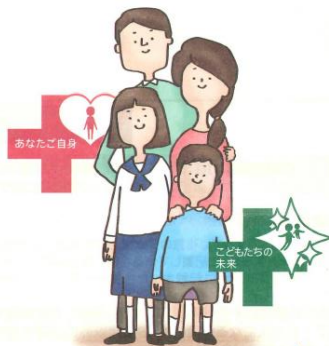
ジェネリックに  
できますか?

その一言であなたと  
未来2つにプラスを。

ジェネリック医薬品に変更すると、  
どのくらいお薬代が安くなるかお知らせします。  
お薬を選ぶときの目安にしてください。

ジェネリック医薬品を選ぶと、

- 1 あなたのお薬代の負担
  - 2 子どもたち世代の健康保険料への負担
- 2つが軽くなります。



どのくらいお薬代が安くなるか、裏面をご確認ください。  
医師または薬剤師に見せて、ジェネリック医薬品についてのご相談も可能です。

全国健康保険協会  
協会けんぽ

お問合せ番号:

ジェネリック医薬品をお使いいただくと  
あなたのお薬代を減らすことができます!

令和 2年 8月 に処方されたお薬のうち、  
以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

お薬代の軽減可能額(目安)  
1,300円～

令和 2年 8月 診療分で処方されたお薬(先発医薬品)		
医療機関/ 薬局	お薬名	お薬代 (3割負担)
薬局	ヒルドイドソフト軟膏0.3%	650
	ヒルドイドローション0.3%	650
	アレグラ錠60mg	570
	アンテベート軟膏0.05%	350
<b>合計</b>		<b>2,220</b>

ジェネリック医薬品に 変更することで 軽減できるお薬代	
	430～
	430～
	270～
	170～
<b>1,300～</b>	

この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご検討いただく際の参考としてお送りしているものであり、必ずしもジェネリック医薬品に切り替えなければならないものではありません

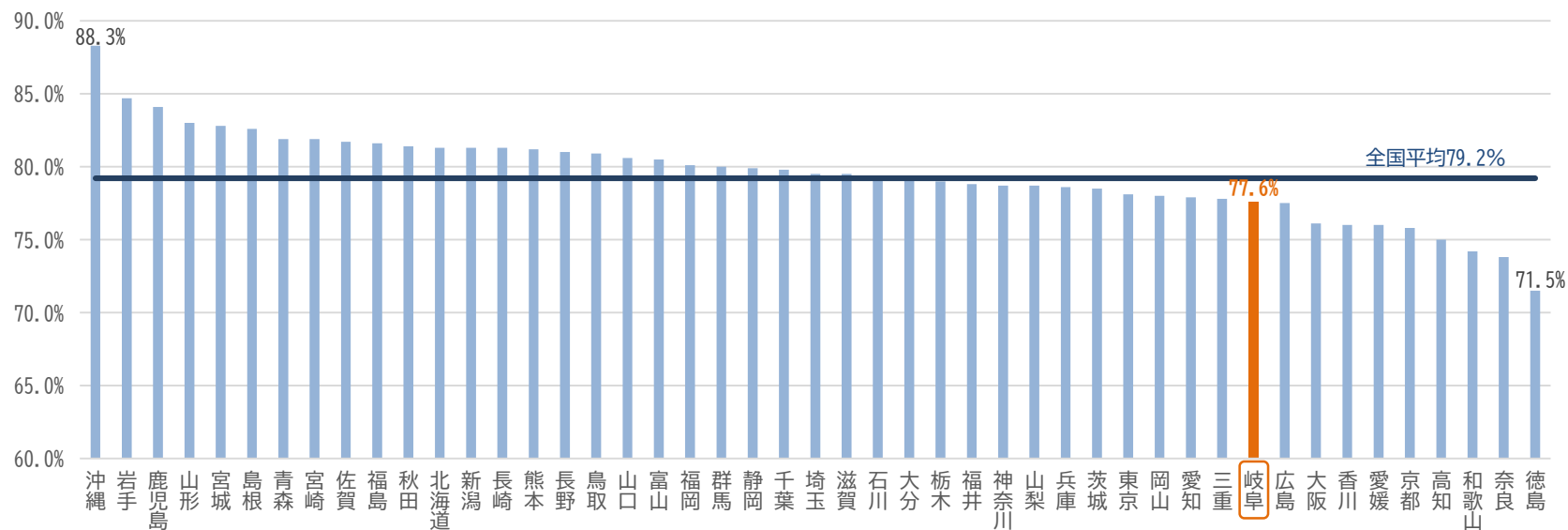
《注意事項》必ずお読みください。

- 処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。
- 試算はお薬代のみを対象としています。実際に医療機関や薬局へお支払になる金額には、お薬代以外の診療や調剤等に要する費用が含まれています。
- お薬代については、最新の情報にてご案内していますが、その後お薬代が変わる場合があります。
- お薬代が下がっても、医療機関や薬局へのお支払金額の合計が変更前と変わらない、または高くなる場合があります。
- 国や市区町村等から医療費の助成を受けている方は実際のお支払金額と異なる場合があります。

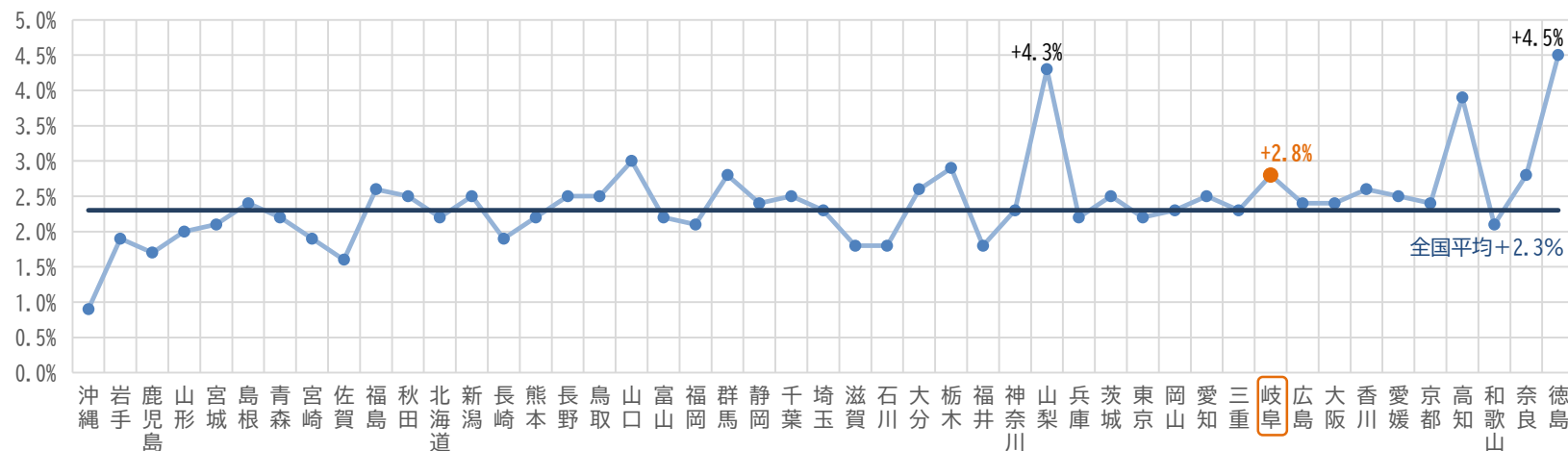
- この「お知らせ」は医療機関・薬局からの請求データに基づいて作成しています。軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、多くのお薬を処方されている場合、記載しきれないこともあります。
- ジェネリック医薬品に変更するためには医療機関が作成した処方せんが必要となります。
- かかっている病気によっては、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。
- ジェネリック医薬品と先発医薬品の主成分は同じですが副作用等に個人差がある場合もあります。変更をご希望の場合は必ず医師または薬剤師にご相談ください。
- ジェネリック医薬品の在庫状況は医療機関・薬局により異なります。

# 岐阜支部のジェネリック医薬品使用割合

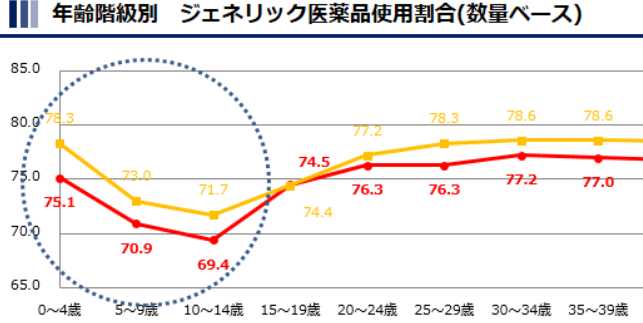
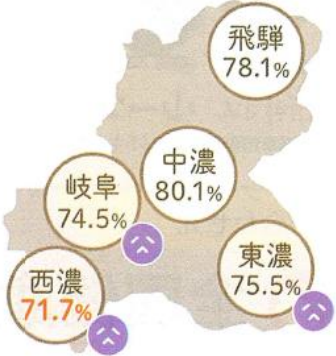
協会けんぽ各支部 ジェネリック医薬品使用割合（令和2年9月診療分）



対前年同月差



# 岐阜支部はなぜ使用率が低いのか？

原因	対策																		
<p>若年層</p>  <p>■ 年齢階級別 ジェネリック医薬品使用割合(数量ベース)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢階級</th> <th>使用割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0~4歳</td><td>69.4</td></tr> <tr><td>5~9歳</td><td>70.9</td></tr> <tr><td>10~14歳</td><td>71.7</td></tr> <tr><td>15~19歳</td><td>74.4</td></tr> <tr><td>20~24歳</td><td>74.5</td></tr> <tr><td>25~29歳</td><td>76.3</td></tr> <tr><td>30~34歳</td><td>77.2</td></tr> <tr><td>35~39歳</td><td>77.0</td></tr> </tbody> </table>	年齢階級	使用割合 (%)	0~4歳	69.4	5~9歳	70.9	10~14歳	71.7	15~19歳	74.4	20~24歳	74.5	25~29歳	76.3	30~34歳	77.2	35~39歳	77.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出産おめでとうセット (お薬手帳カバー)</li> <li>・ 小中学校へのチラシ配布</li> <li>・ 高校へのチラシ配布</li> </ul>
年齢階級	使用割合 (%)																		
0~4歳	69.4																		
5~9歳	70.9																		
10~14歳	71.7																		
15~19歳	74.4																		
20~24歳	74.5																		
25~29歳	76.3																		
30~34歳	77.2																		
35~39歳	77.0																		
<p>特定の地域</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大垣CATV CM</li> <li>・ 大垣駅フロア広告</li> <li>・ 東海道本線中吊り広告</li> <li>・ ぎふチャン CM</li> <li>・ 岐阜駅サインボード</li> <li>・ 岐阜バス車体広告</li> <li>・ 岐阜新聞全面広告</li> </ul>																		
<p>特定の施設</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>A 病院</td> <td>35.2%</td> </tr> <tr> <td>B 病院</td> <td>62.7%</td> </tr> <tr> <td>C センター</td> <td>26.5%</td> </tr> <tr> <td>D 薬局</td> <td>57.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>など</p>	A 病院	35.2%	B 病院	62.7%	C センター	26.5%	D 薬局	57.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別訪問 (トップセールス)</li> <li>・ 市議会への働きかけ (市立病院)</li> <li>・ ジオターゲティング</li> </ul>										
A 病院	35.2%																		
B 病院	62.7%																		
C センター	26.5%																		
D 薬局	57.5%																		

岐阜新聞 (R2.6.29) 全面広告

## 小中学校チラシ

福祉医療費助成制度を維持するために 健康保険料負担の上昇を抑えるために

### 保護者の皆さまへのお願い

その1 休日や夜間に、お子様の急な病気で困ったら

「こども医療電話相談事業」(※8000)をご活用ください。



こども医療でんわ相談  
#8000

- 相談時間  
平日(月～金) 18時から翌朝8時  
休日(土曜日含む) 3時～翌朝8時
- ダイヤル回線・IP回線の場合  
TEL 058-240-4199

厚生労働省

休日・夜間の急な発熱など、お子様の症状にどのように対処したら良いか迷ったとき、全国同一の電話番号#8000をプッシュすることにより、小児科医や看護師から適切な対処方法や受診する病院についてのアドバイスを受けることができます。

※明らかに重症な場合は、迷わず119番をご利用ください

その2 病院や薬局でお薬をもらうときは

### 「ジェネリック医薬品」をご活用ください。

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の有効成分・効能があると厚生労働省から認められた安価なお薬です。

また、お子様にも飲みやすい工夫がされているものもあります。

- 錠剤の小型化
- 剤形の変更
- 味(飲み癖)の改良

ジェネリック医薬品をご希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

使用希望をお伝えしやすくなるために「ジェネリック医薬品希望シール」もご用意しています。

お薬代が安くなることにより、医療費の抑制に繋がります

いまの子どもたち、未来の子どもたちのためにも  
皆さまのご協力をお願いします

●鳥山市 福祉課 福祉・障がい係 ☎0577-35-3356 ●高山市 市民課 保険給付係 ☎0577-35-3003  
●全国健康保険協会岐阜支部 企画調整グループ ☎058-255-5155 ●健康保険組合連合会岐阜連合会 ☎058-273-9633

【対談】 全国健康保険協会(協会けんぽ)岐阜支部 名知 清仁 支部長 × 岐阜新聞社 矢島 薫 社長

## ジェネリック薬が未来を明るく

### ポスト・コロナ時代の医療保険



全国健康保険協会(協会けんぽ)岐阜支部 支部長 名知 清仁 氏

「ポスト・コロナ時代」といわれるように、新型コロナウイルス感染症の流行は、医療制度に大きな影響を与えています。医療費の増大は、国民の負担を増やしています。この状況を打開するためには、医療制度の改革が必要です。その一つとして、ジェネリック医薬品の活用が注目されています。

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の有効成分・効能を有する安価な医薬品です。厚生労働省から認められたジェネリック医薬品は、医療費の抑制に大きく貢献しています。また、錠剤の小型化や剤形の改良など、患者さんにとって使いやすい工夫がされています。

医師や薬剤師からジェネリック医薬品を処方してもらう際には、希望をお伝えください。また、薬局でもジェネリック医薬品が取り扱われています。

ジェネリック医薬品の活用は、医療費の抑制だけでなく、患者さんの負担軽減にもつながります。ポスト・コロナ時代の医療制度を支えるために、ジェネリック医薬品の活用を推進してまいります。

加入者は76万人  
開業の段階が顕著

ジェネリック医薬品の使用は医療費を抑制し、日本の医療保険制度を維持することにつながります。

合計 約3,500億円 の医療費の削減が保たれます。

イメージ

全て 先発医薬品	約2,200億円
先発医薬品	ジェネリック医薬品
全て ジェネリック医薬品	約1,300億円

ジェネリックで日本の医療制度を支える

ジェネリック医薬品の使用は患者さんの経済的負担の軽減のみならず、薬剤費の7割以上を負担する医療保険財政にも影響を与え、最終的には皆さんの保険料負担の軽減にも繋がります。

## 子供たちの未来のためにも ジェネリックという選択を

全国健康保険協会 岐阜支部  
協会けんぽ

## 交通広告

JR東海道本線  
中吊り広告



JR岐阜駅  
サインボード



JR大垣駅  
フロア広告



## テレビCM



■取組期間 令和2年2月 ～ 令和2年9月

■目 標 協会けんぽ(全国)使用割合 80% (令和2年9月診察分)

■取組内容 1. お薬代軽減可能額通知 送付対象者の拡大

・18歳以上⇒ 15歳以上 \*15歳の年度末に乳幼児医療費助成が終了

【結果】

令和元年度	送付日	対象年齢	診療対象月	比較年齢層	送付人数	切替人数	切替率	軽減効果額
第1回送付	2019/8/23	18歳以上	2019/2月・3月・4月	18歳～24歳	4,681人	722	15.4%	634,115円
第2回送付	2020/2/21	15歳以上	2019/8月・9月・10月	15歳～24歳	4,857人	905	18.6%	1,241,689円

\*軽減効果額は月額

## 2. 医療機関・保険薬局への訪問強化

- ・医薬品の処方状況が記載された「見える化」ツールを提供する。
- ・岐阜県でよく使われているジェネリック医薬品のリストを提供する。
- ・ジェネリック医薬品の使用割合が保険料率に影響を与えることを周知(インセンティブ制度)

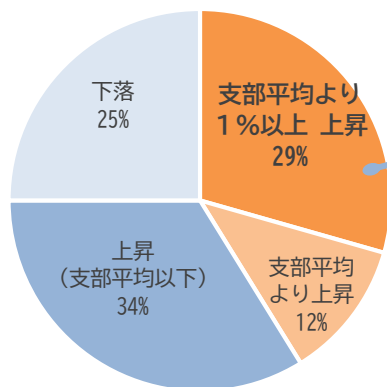
【訪問件数】

- ①医療機関 39件 (大規模 15件・中小規模 24件)
- ②薬局 33件
- ③関係団体 岐阜県医師会など



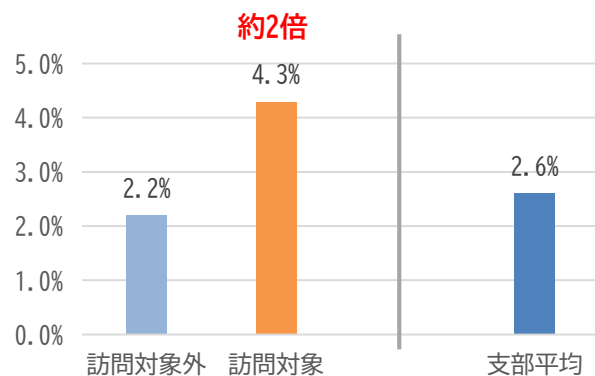
## 訪問前後の使用割合比較 (令和元年10月 → 令和2年10月)

### 比較 1 訪問した医療機関・薬局 使用割合の変化



区分	名称	R1.10	R2.10	増加率
薬局	A	30.6%	75.8%	45.2%
薬局	B	41.8%	80.3%	38.5%
医療機関	C	45.0%	80.1%	35.1%
薬局	D	49.3%	74.7%	25.4%
医療機関 (公立)	E	52.8%	73.3%	20.5%
医療機関	F	54.3%	73.5%	19.3%
医療機関	H	21.0%	34.5%	13.4%
医療機関	I	66.6%	79.8%	13.2%
薬局	J	45.8%	58.6%	12.8%

### 比較 2 訪問対象医療機関 使用割合の伸び



区分	件数	R1.10			R2.10			差
		後発あり 先発品①	後発品 ②	使用率 ②/(①+②)	後発あり 先発品①	後発品 ②	使用率 ②/(①+②)	
訪問対象外	1,304	4,174,011	16,093,756	79.4%	3,865,730	17,166,499	81.6%	2.2%
訪問対象	58	1,986,919	2,817,232	58.6%	1,853,859	3,151,436	63.0%	4.3%
岐阜支部計	1,362	6,160,930	18,910,988	75.4%	5,719,588	20,317,935	78.0%	2.6%

目標 (KPI) 岐阜支部使用割合 79.2%

## 全国共通

- お薬代軽減額のお知らせ (年2回)
- 医療機関・薬局への使用率向上協力依頼 (「見える化」ツールの活用)

## 広報

- 出産おめでとうセット (お薬手帳カバー)
- 子育て情報誌 (保育園・幼稚園で配布) への掲載
- 小中学校へのチラシ配布 (自治体連携)
- 高校へのチラシ配布
- ターゲットに応じた広報 (インターネット・交通・メディア)

## 訪問 その他

- 影響度の高い医療機関・薬局への訪問 (新規・再訪問)
- 特に影響度の高い医療機関・薬局への特別対策
- 自治体等との連携 (広報・訪問)